



# CSファイル重複チェッカー

---

ユーザーズガイド

第1版

シーバライズ株式会社

# はじめに

この度は「CSファイル重複チェッカー」をダウンロードいただきありがとうございます。  
本ドキュメントは「CSファイル重複チェッカー」をインストールし試用いただいた上、購入し本運用いただくまでの手順、および「CSファイル重複チェッカー」の使用方法を記述したものです。

## 更新履歴

2007 年 9 月 7 日

第 1 版発行

# 目 次

|       |                         |    |
|-------|-------------------------|----|
| 第 1 章 | インストール.....             | 1  |
| 第 2 章 | プログラムの起動と仮認証.....       | 4  |
| 第 3 章 | プログラムの認証更新 .....        | 6  |
| 第 4 章 | CSファイル重複チェッカーの使用方法..... | 8  |
| 4-1   | メニューの説明 .....           | 8  |
| 4-2   | ファイル重複チェック .....        | 9  |
| 4-3   | 検索結果ファイルに対する操作.....     | 10 |

## 第 1 章 インストール

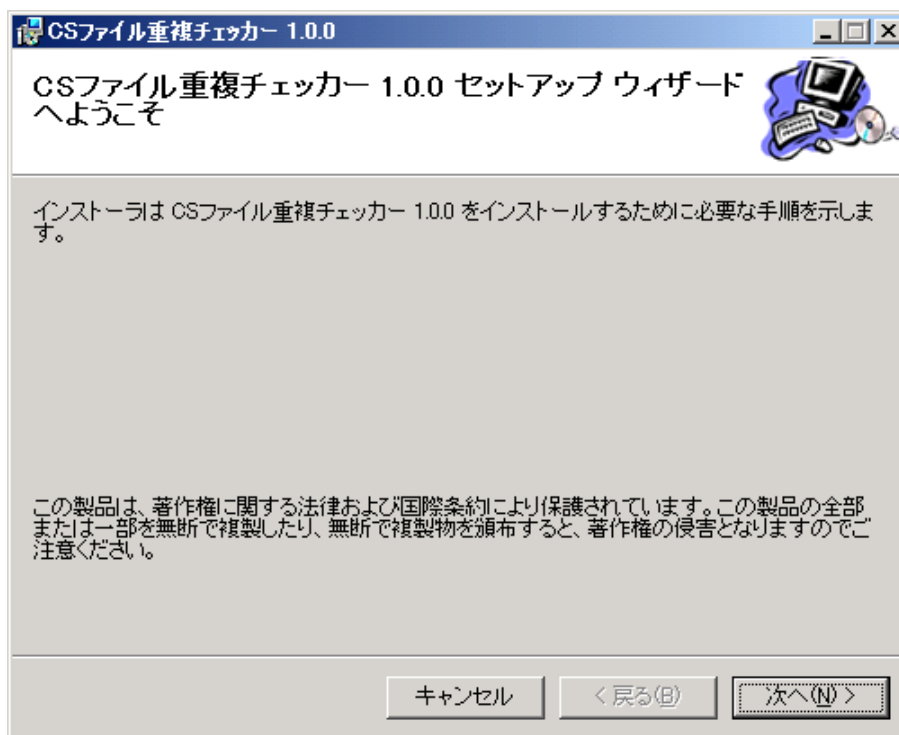
本製品は以下の OS にインストールして使用することができます。

- WindowsXP Home Edition (SP2 以上)
- WindowsXP Professional (SP2 以上)
- Windows2000 Professional (セキュリティ ロールアップ パッケージ 1 以上)

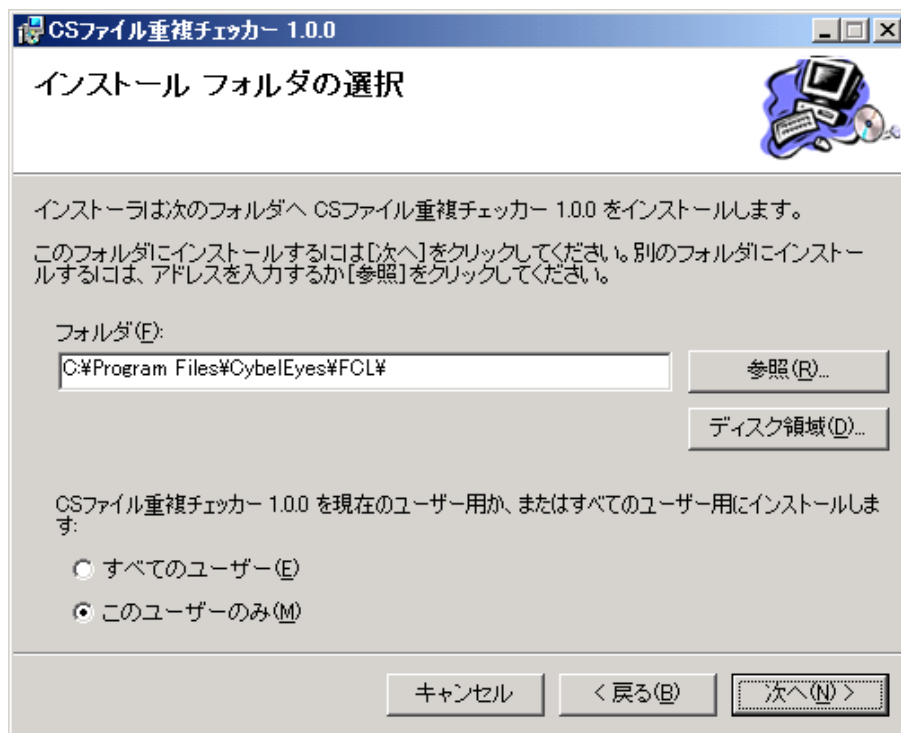
(\*) 各 OS については常に最新の状態に保った上ご使用ください。

インストールは以下の手順で行います。

1. 「CSファイル重複チェッカー」をインストールするパソコンに管理者権限を持ったユーザでログインします。
2. ダウンロードした FCL.zip を解凍します。
3. すべてのアプリケーションを終了し、setup.exe を起動します。
4. 以下の画面が表示されます。  
「次へ」ボタンをクリックします。

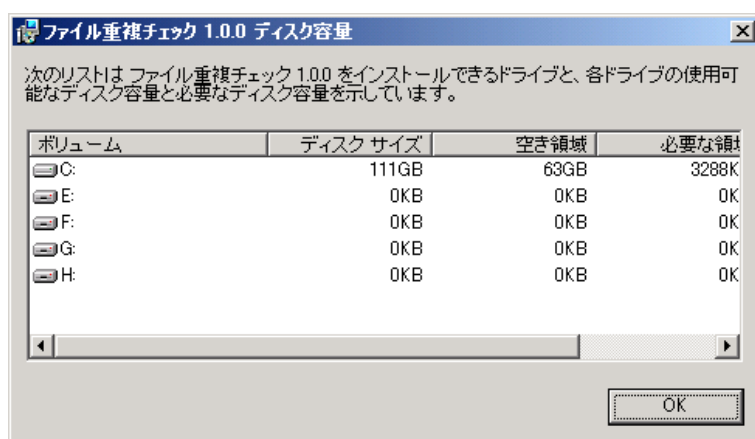


5. インストールフォルダを選択する画面が表示されます。  
通常は、「フォルダ」フィールドに表示されているデフォルトのインストール先のままにします。

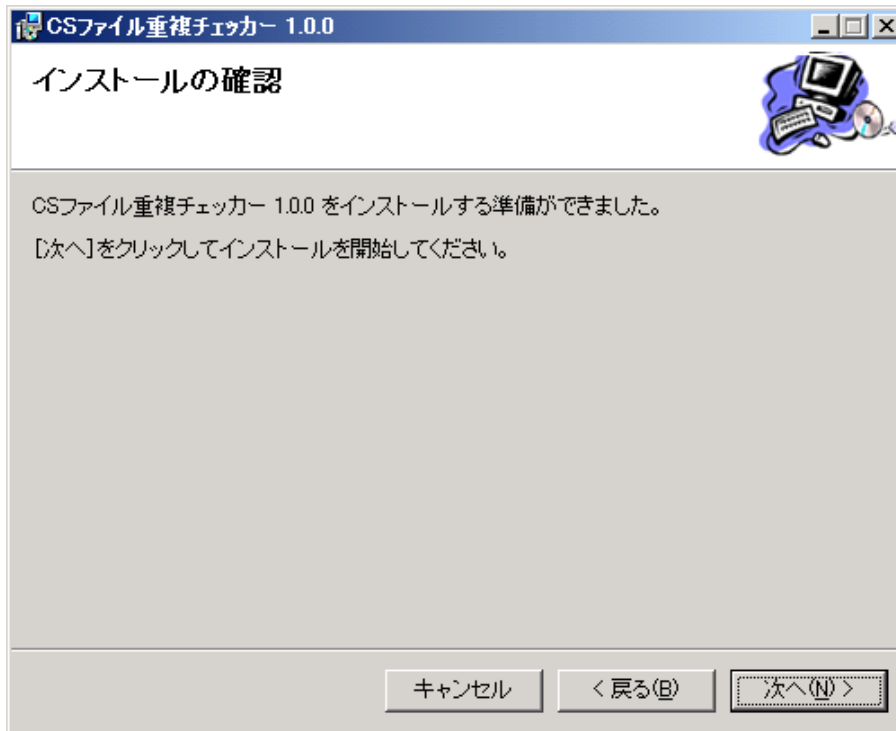


インストール先を変更する場合には直接パス名を入力するか、「参照」ボタンをクリックして選択します。

6. インストールが可能なドライブと、各ドライブの使用可能なディスク容量をチェックする場合には、「ディスク領域」ボタンをクリックします。



7. ユーザの選択は、「このユーザーのみ」ラジオボタンがオンの状態になったままにし、「次へ」ボタンをクリックします。
8. インストール準備が整ったことを示す画面が表示されます。



「次へ」ボタンをクリックすると「CSファイル重複チェッカー」のインストールが開始されます。  
インストールの設定を変更する場合には「戻る」ボタンをクリックします。  
インストールを中止する場合には「キャンセル」ボタンをクリックします。

9. インストールが完了したことを示す画面が表示されます。  
「閉じる」ボタンをクリックして終了します。

## 第 2 章 プログラムの起動と仮認証

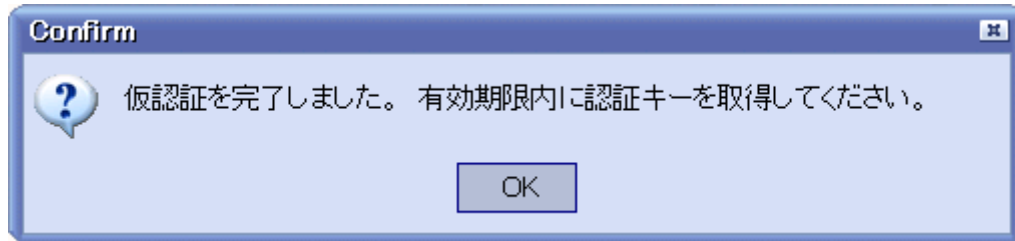
本製品はインストール後 1 ヶ月間、「仮認証」状態として無償で試用することができます。  
「仮認証」状態で試用するためには、以下の操作を行います。

1. 「CSファイル重複チェッカー」を起動します。  
→ 「認証情報」画面が表示されます。

2. 「マシン ID」欄に、使用するパソコンから自動的に採取された 10 桁の番号が表示されます。

この「マシン ID」は本製品購入のために必要ですので必ずメモを取っておいてください

3. 「シリアル番号」に「990010050091」と入力し、「設定」ボタンをクリックします。  
→ 仮認証を完了したことを示すダイアログが表示されますので「OK」ボタンをクリックします。



以上で「仮認証」が完了し、1ヶ月間無償で試用することができます。

正確な使用期限は、「CSファイル重複チェッカー」の「ヘルプ」メニューから「認証情報」を選択すると表示される「認証情報」画面に「有効期限」として表示されます。





## 第3章 プログラムの認証更新

「仮認証」の有効期限を過ぎると「CSファイル重複チェッカー」の起動時に「認証情報」画面が表示され、そこで「認証更新」操作を完了しない限り使用できなくなります。

認証更新に必要な「更新キー」は、Vector のサイトでの購入手続きが完了すると送付されます。購入申し込み時には、「認証情報」画面に表示される「マシン ID」が必要です。（「マシン ID」について詳しくは「第2章 プログラムの起動と仮認証」を参照してください。）

継続して使用する場合には、仮認証期間が終了する前に購入手続きの上「更新キー」を取得して「認証更新」操作を行ってください。（ただし、「認証更新」操作は、「仮認証」の有効期限内、有効期限切れ後のどちらの状態でも行うことができます。）

認証更新の手順は以下のとおりです。

1. 「仮認証」の有効期限内の場合には、「CSファイル重複チェッカー」を起動し、「ヘルプ」メニューから「認証情報」を選択すると以下の画面が表示されます。

「ライセンス条件」の「状態」に「仮認証済みです。」と表示され、「有効期限」に仮認証が有効な期日が表示されます。

「仮認証」の有効期限切れ後の場合には、「CSファイル重複チェッカー」を起動すると「認証情報」画面が表示されます。「ライセンス条件」の「状態」に「有効期限が切れています。」と表示されます。

2. 「認証情報」画面の「更新」ボタンをクリックします。  
→ 「ライセンス更新」画面が表示されます。



3. 「更新キー」に送付された「更新キー」を入力します。  
(「更新キー」には、ハイフンも含めて表示されたとおりに入力してください。)
4. 「設定」ボタンをクリックします。  
→ 認証更新の完了を示すメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。

これで「認証更新」の完了です。「ライセンス条件」の「状態」に「認証済みです。」と表示され、「有効期限」に今回の認証更新により「CSファイル重複チェッカー」の使用が有効な期日(2099年12月31日)が表示されます。

## 第 4 章 CSファイル重複チェッカーの使用方法

### 4-1 メニューの説明

「CSファイル重複チェッカー」初期画面には以下のメニューがあります。

#### [ファイルメニュー]

終了                    プログラムを終了します

#### [表示メニュー]

詳細情報            ファイル重複チェック結果の詳細表示モード／簡略表示モードを切り替えます  
(チェック表示されている場合詳細情報表示モードです)

ツリー表示           ファイル重複チェック結果のツリー表示モード／通常表示モードを切り替えます  
(チェック表示されている場合詳ツリー表示モードです)

#### [ヘルプ]メニュー

認証情報            認証情報を表示します

バージョン情報      バージョン情報を表示します



表示モードを切り替えると、ファイル重複チェック結果が以下のように表示されます。

簡略表示モード 重複して存在するファイル名とパス名が表示されます

詳細表示モード 重複して存在するファイル名、サイズ、更新日時、パス名が表示されます

通常表示モード 重複して存在するファイルがすべて一度に表示されます

ツリー表示モード 重複して存在するファイルのファイル名を元とするツリー構造で表示されます

## 4-2 ファイル重複チェック

ファイル重複チェックは以下の手順で行います。

### 1. 検索対象のディレクトリを設定します。

「検索ディレクトリ設定」領域で「追加」ボタンをクリックすると「検索ディレクトリ」画面が表示されますので、対象ディレクトリを選択し、「OK」ボタンをクリックします。

「検索ディレクトリ設定」領域に表示されているすべてのディレクトリが検索対象になります。ディレクトリを削除する場合には対象ディレクトリの行をクリックして選択し、「削除」ボタンをクリックします。

すべてのディレクトリを削除する場合には「全削除」ボタンをクリックします。

### 2. 検索対象となるファイルの拡張子を必要に応じて指定します。



The dialog box titled "拡張子指定" (Extension Specification) contains a text input field at the top left. To its right are three buttons: "追加>>" (Add), "削除" (Delete), and "全削除" (Delete All). Below the input field are two radio buttons: "対象" (Target) which is selected, and "除外" (Exclude).

「拡張子指定」領域の左上に検索対象とする、または検索対象から除外する拡張子を入力して「追加」ボタンをクリックします。

「対象」または「除外」ボタンを選択すると、「拡張子指定」領域右側に表示されているすべての拡張子が検索対象、または検除外に設定されます。

拡張子を削除する場合には「拡張子指定」領域右側に表示されている拡張子の行をクリックして選択し、「削除」ボタンをクリックします。

すべての拡張子を削除する場合には「全削除」ボタンをクリックします。

3. 「重複判別」条件を指定します。

|        |   |
|--------|---|
| 名称     | ファイル名が一致しているすべてのファイルを検索して表示します                  |
| 名称&サイズ | ファイル名およびファイルサイズが一致しているすべてのファイルを検索して表示します        |
| 完全     | ファイル名、ファイルサイズ、ファイル内容が完全一致しているすべてのファイルを検索して表示します |

4. 「実行」ボタンをクリックします。

### 4-3 検索結果ファイルに対する操作

検索結果が一覧表示されている状態で、各ファイルに対して以下の操作を行うことができます。

各操作は検索結果一覧の対象行をクリックして選択して行います。

複数の行を選択して一度に操作を行うことができます。

|     |     |                         |
|-----|-----|-------------------------|
| 編集  | 編集  | 関連付けられているツールでファイルを開きます  |
| 開く  | 開く  | 関連付けられているツールでファイルを開きます  |
| 印刷  | 印刷  | 関連付けられているツールでファイルを印刷します |
| 削除  | 削除  | ファイルを削除します              |
| コピー | コピー | ファイルを指定ディレクトリにコピーします    |
| 移動  | 移動  | ファイルを指定ディレクトリに移動します     |

# 「CSファイル重複チェッカー」 ユーザーズガイド

---

2007 年 9 月 27 日  
シーベライズ株式会社

第 1 版発行

本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を越え、無断で複写、複製、転載することを禁じます。

©Copyright, CybelEyes Inc., 2007

---